2026年 10月 15日

小児血液・腫瘍患者さんにおける血栓性微小血管障害に関する臨床研究へのご協力のお願い

研究責任者　所属　血液・腫瘍内科　職名 科長
氏名　長谷川 大一郎
連絡先電話番号　078-945-7300
実務責任者　所属　血液・腫瘍内科　職名 医長
氏名　植村　優
連絡先電話番号　078-945-7300

このたび当院では、上記の治療のために入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。**本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、上記実務責任者（植村優）までご連絡をお願いします。**

1　対象となる方

2014年1月1日より2025年12月31日までの間に、兵庫県立こども病院血液・腫瘍内科で診療を受け、血栓性微小血管障害（TMA）が疑われた、または診断された患者さん

2　研究課題名

小児血液腫瘍患者に発症した血栓性微小血管障害の臨床的検討

3　研究実施機関

兵庫県立こども病院　血液・腫瘍内科

4　本研究の意義、目的、方法

血栓性微小血管障害（thrombotic microangiopathy：TMA）は、血管内皮細胞の障害により、溶血性貧血や血小板減少、腎機能障害などを来す病態です。小児血液・腫瘍患者さんでは、原疾患や化学療法、造血幹細胞移植、感染症、薬剤など様々な要因に関連してTMAを発症することがあります。特に造血幹細胞移植後に発症するTMAは重篤な合併症の一つですが、その診断や治療に難渋する場合があります。また、近年ではTMAの病態に補体の活性化が関与することが明らかになり、従来の治療に加えて補体を標的とした治療が行われることもあります。しかし、小児血液・腫瘍患

者さんに発症したTMAについて、実臨床における臨床経過や治療に関する報告は限られています。そこで本研究では、当院でTMAが疑われた、または診断された小児血液・腫瘍患者さんについて、患者背景、原疾患およびその治療内容、造血幹細胞移植の有無、TMA発症時の症状や検査所見、治療内容、治療後の経過などを診療録から調査します。これらを検討することで、小児血液・腫瘍患者さんにおけるTMAの早期診断や、より適切な治療につながることが期待されます。

5　協力をお願いする内容

対象となる方の診療録（カルテ）を閲覧させていただきます。

6　本研究の実施期間

研究承認日～2027年9月30日

7　プライバシーの保護について

1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8　お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

実務責任者

兵庫県立こども病院

血液・腫瘍内科　医長　植村　優

連絡先電話番号　078-945-7300

以上